

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科昼間部		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	実習前後指導		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	45 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期 金曜3限など	教室名	4校舎301
担 当 教 員	小川、矢部、山本、酒井、丸山	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
臨床実習に必要な知識・技能・態度を修得する。						
《成績評価の方法と基準》						
下記試験において60%以上の得点をもって合格とする。 ※【実習前】SLTAのOSCE(客観的臨床能力試験)80%/【実習後】レポート課題20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料(検査マニュアル含む) ・標準失語症検査マニュアル ・各種教科書 						
《授業外における学習方法》						
専門用語を用いてレポート作成ができるよう、これまでに修得した科目の復習を行う。また臨床現場で必要とされる態度をよく理解し、実際の行動にもつなげる。						
《履修に当たっての留意点》						
授業を通じて自らの課題を見つけ、実習に向けた準備に能動的に取り組むことが求められる。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	STADの内容を理解し、実施できる。		配布資料	該当検査のマニュアルや配布資料を読み、内容・手順を確認する。	
	各コマにおける授業予定	STAD(言語障害スクリーニングテスト)				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	スクリーニングテストに必要な項目を理解し、作成できる(1)。		配布資料/これまでの授業資料、教科書	スクリーニング評価に必要な項目および評価方法を確認する。	
	各コマにおける授業予定	スクリーニングテストの目的/必要項目/適切な評価方法				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	スクリーニングテストに必要な項目を理解し、作成できる(2)。		配布資料/これまでの授業資料、教科書	スクリーニング評価に必要な項目および評価方法を確認する。	
	各コマにおける授業予定	スクリーニングテストの必要項目/適切な評価方法				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	スクリーニング検査の結果の解釈ができる。		配布資料/これまでの授業資料、教科書	失点/得点の結果がどのような評価につながるのかを確認する。	
	各コマにおける授業予定	スクリーニング検査結果の適切な評価				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	結果と考察の違いを述べることができる。 典型的な症例を見て、デイリーレポート(練習)を作成できる。		配布資料/これまでの授業資料、教科書	教科書で各専門用語の定義を確認する。	
	各コマにおける授業予定	デイリーレポートの書き方・作成				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	フィードバックを受けて、レポート内容を修正できる。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	自らのレポート内容を見直し、修正が必要な箇所の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(練習)のフィードバック		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	典型的な症例を見て、デイリーレポートを作成できる(1)。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	教科書で各専門用語の定義を確認する。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(1)の作成		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	典型的な症例を見て、デイリーレポートを作成できる(1)。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	教科書で各専門用語の定義を確認する。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(1)の作成		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	フィードバックを受けて、レポート内容を修正できる。 症例を見て、デイリーレポートを作成できる(2)。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	自らのレポート内容を見直し、修正が必要な箇所の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(1)のフィードバック/ デイリーレポート(2)の作成		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例を見て、デイリーレポートを作成できる(2)。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	教科書で各専門用語の定義を確認する。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(2)の作成		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	フィードバックを受けて、レポート内容を修正できる。 症例を見て、デイリーレポートを作成できる(3)。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	自らのレポート内容を見直し、修正が必要な箇所の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(2)のフィードバック/ デイリーレポート(3)の作成		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	症例を見て、デイリーレポートを作成できる(3)。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	教科書で各専門用語の定義を確認する。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(3)の作成		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	フィードバックを受けて、レポート内容を修正できる。 デイリーレポート(3)に基づき、評価のまとめを作成できる。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	自らのレポート内容を見直し、修正が必要な箇所の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(3)のフィードバック/評価のまとめ		
第14回	講義 形式	授業を通じての到達目標	デイリーレポート(3)の問題点をまとめることができる。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	自らのレポート内容を見直し、修正が必要な箇所の復習を行う。
		各コマにおける授業予定	デイリーレポート(3)の問題点の解説		
第15回	講義 形式	授業を通じての到達目標	症例報告に必要な項目を挙げるができる。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	理解が不十分な検査の内容や専門用語を調べる。
		各コマにおける授業予定	症例検討会		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	症例発表の内容で分からない用語について、調べることができる。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	理解が不十分な検査の内容や専門用語を調べる。
		各コマにおける授業予定	症例検討会		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	伝わりやすい症例発表について、自分の考えを述べることができる。	配布資料/これまでの授業資料、教科書	理解が不十分な検査の内容や専門用語を調べる。
		各コマにおける授業予定	症例検討会		
第18回	演習形式	授業を通じての到達目標	スクリーニング評価を実施できる。	自作のスクリーニング評価表および必要物品	実施手順の確認および練習を行う。
		各コマにおける授業予定	スクリーニング評価の実施		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習の到達目標を述べることができる。	配布資料	評価実習での目標達成にむけ、これまでの授業内容を復習する。
		各コマにおける授業予定	臨床評価実習の概要		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習で求められる抗体価検査とワクチン接種について理解できる。実習に向けた行動計画を作成できる。	配布資料	必要な手続きをすすめる。行動計画を随時見直す。
		各コマにおける授業予定	抗体価検査結果/各種必要手続き/臨床評価実習までの流れ		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習で求められる身だしなみや態度、規則について述べることができる。	配布資料	評価実習での目標達成にむけ、これまでの授業内容を復習する。
		各コマにおける授業予定	臨床実習で求められる基本的態度、規則		
第22回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	実習で生じる事例の適切な対応策を述べることができる。	配布資料	配布資料の内容を復習する。
		各コマにおける授業予定	実習施設におけるケースワーク		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	実習指導者との面談、電話連絡を適切に実施できる。	配布資料	資料に基づきシミュレーションを行う。
		各コマにおける授業予定	実習前に確認すべき項目/面談や電話連絡の実際		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	検査を適切に実施できる(1)	必要物品	検査マニュアルを確認し、検査内容への理解を深める。
		各コマにおける授業予定	検査の実施		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	検査を適切に実施できる(2)	必要物品	検査マニュアルを確認し、検査内容への理解を深める。
		各コマにおける授業予定	検査の実施		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	検査を適切に実施できる(3)	必要物品	検査マニュアルを確認し、検査内容への理解を深める。
		各コマにおける授業予定	検査の実施		
第27回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習で行った内容をまとめることができる。	デイリーレポート 他参考資料	臨床評価実習で作成したデイリーレポートや課題を振り返る。
		各コマにおける授業予定	臨床評価実習の振り返り、発表レジュメ作成		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習で行った内容を説明できる。	デイリーレポート 他参考資料	臨床評価実習で作成したデイリーレポートや課題を振り返る。
		各コマにおける授業予定	臨床評価実習での内容の発表		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習で実施した検査を適切に実施できる(1)。	検査マニュアル等	検査手順の確認
		各コマにおける授業予定	検査の実施		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	臨床評価実習で実施した検査を適切に実施できる(2)。	検査マニュアル等	検査手順の確認
		各コマにおける授業予定	検査の実施		
第31回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第32回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第33回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第34回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第35回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			